

H24 年度 環境工学講演会 会告

- 主催 日本建築学会中国支部環境工学委員会
- 日時 2012年12月15日(土) 15:00~17:00
- 会場 広島工業大学 広島校舎 402号
〒730-0811 広島市中区中島町5-7 (<http://www.it-hiroshima.ac.jp/institution/hiroshima/>)
- プログラム (各講演:1時間(質疑応答含む))
 - ・15:00~16:00 講演1 大和 義昭先生(呉高等専門学校建築学科)
「住宅の居住者の生活実態の多様さと温熱的快適感評価」
より健康的で快適で、なおかつ地球環境に配慮した温熱環境の実現のために、単なる気温ではなく、我々の暑さ寒さの体感に基づいた温熱環境評価が必要となる。体感温度には色々なものが影響を及ぼすが、我々が身につけている衣服もその一つである。プライベートな空間である住宅内部での様々な服装を温熱環境評価に取り込もうとする取り組みについて紹介する。

 - ・16:00~17:00 講演2 中山哲士先生(岡山理科大学工学部建築学科)
「ヒートアイランド対策と環境建築」
建築は立地する地域の気象特性を活かして建てられるべきである。かつて、地域に根ざしたヴァナキュラー建築として当たり前だったことが現在はその意義を忘れがちになっているのではないか。地域の気象特性を地域のローカルエネルギーとして捉え利用することは、建築の省エネルギーの最も基礎であろう。ヒートアイランドの実態調査と、市民への情報共有の取り組み、実際の建築における地域環境への影響調査の結果などを踏まえ、環境建築と地域気象との相互共存について考える。
- 定員 40名
- 参加費 無料
- 参加申込先 (当日参加も可能ですが、参加希望者はなるべく事前に下記までお申し込み下さい。)
広島工業大学 環境デザイン学科 宋 城基
Tel/Fax: 082-921-9176/082-921-8979
E-mail: s.song.wt@it-hiroshima.ac.jp